

第2回 SusHi Tech Tokyo 2026 実行委員会

1 日 時： 2025 年 6 月 6 日（金）16:30～17:30 【オンライン開催】

2 出席者： 東京都副知事 宮坂委員長

東京都スタートアップ戦略推進本部 吉村副委員長

一般社団法人 日本経済団体連合会 岩村委員

公益社団法人 経済同友会 菅原委員

一般社団法人 新経済連盟 関委員（代理出席・堀氏）

東京商工会議所 小林委員（代理出席・渋谷氏）

一般社団法人 スタートアップエコシステム協会 藤本委員

一般社団法人 スタートアップスタジオ協会 佐々木委員

一般社団法人 インパクトスタートアップ協会 水野委員

一般社団法人 スタートアップ協会 砂川委員（代理出席・田中氏）

3 議事概要： ①宮坂委員長より開会挨拶

②事務局より案件説明

<報告事項>

・2025 について

<審議事項>

・事業計画について

・収支計画について

・東京都との協定書の締結について

・契約関係規程類について

・企画・運営等業務委託の公募開始について

③審議及び意見交換

・予算に関して 2025 の結果を踏まえたものとなっているか、また、2025 比で約 5,000 万円増加しているが、具体的にどのようなことを期待しているのか、委員より質問あり

→収支計画については、過去の実績も踏まえつつ、コンソーシアム方式による共通経費部分の圧縮などを鑑みて算出しており、2025 決算については 7 月下旬予定の実行委員会で報告予定である旨、また、予算増分については、他のカンファレンスとの連携を深めるなど多様な主体と連携していきたい旨、事務局より回答

・目標数字が増加する中、この予算額でコンテンツの質を保てるか、委員より質問あり

→職員も協賛獲得やセッション調整などで、積極的に業務を担っていきたいと考えている旨、事務局より回答

- ・登壇者への謝金の支払可否や金額などの扱いに関して、委員より質問あり

→支払いの考え方を改めて整理する旨、事務局より回答

- ・契約管理委員会の委員は、どのような背景や理由で選ばれているか、選定に関して、その背景とか略歴等を見ながら選定していくプロセスが重要と、委員より意見あり

→スタートアップに精通された方やグローバルイベントに精通された方を選定しているが、マネジメント強化の観点から委員の選考理由も丁寧にお示ししていきたい旨、事務局より回答

- ・商談スペースの暗さやフロアマップの見やすさなどは改善した方がよい、社会課題を解決するスタートアップがたくさんいるので、政府関係者や大臣などが話せる機会があるとよいなどと、委員より意見あり
- ・海外の方を招いてセッションを行っている点などは継続していただき、一方で、チケットを含め、PR 部分はもう少し方法を工夫した方がよい旨、委員より意見あり
- ・イベント開催と併せて世界の都市を招いて、都市課題の解決に向けた議論を行う会議を開催しており、2026 は首長クラスをお招きするので、よりハイレベルな議論を実施したい旨、事務局より発言
- ・議事の判断に当たり、収支計画の考え方、謝金等の支払に関する整理、契約管理委員会委員の選定過程をしっかりと示してほしい旨、委員より意見あり

→上記事項について、後日、改めてお示しする旨、事務局より回答

※後日、上記内容について事務局から改めて説明し、各委員から同意を得て可決

④吉村副委員長より閉会挨拶